後輩の脚でオナニーしたらめちゃくちゃ気持ち良かった話

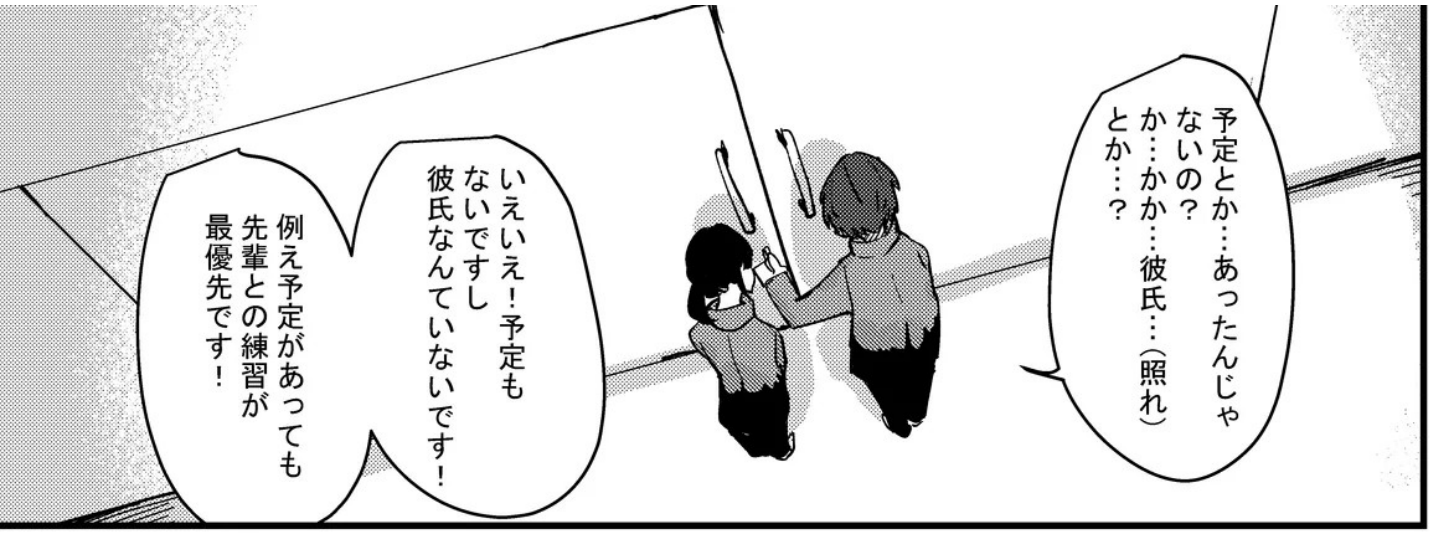
♀×♀

R-18　百合

アウェイ田

だだだ
しゅっ
ぴょろん

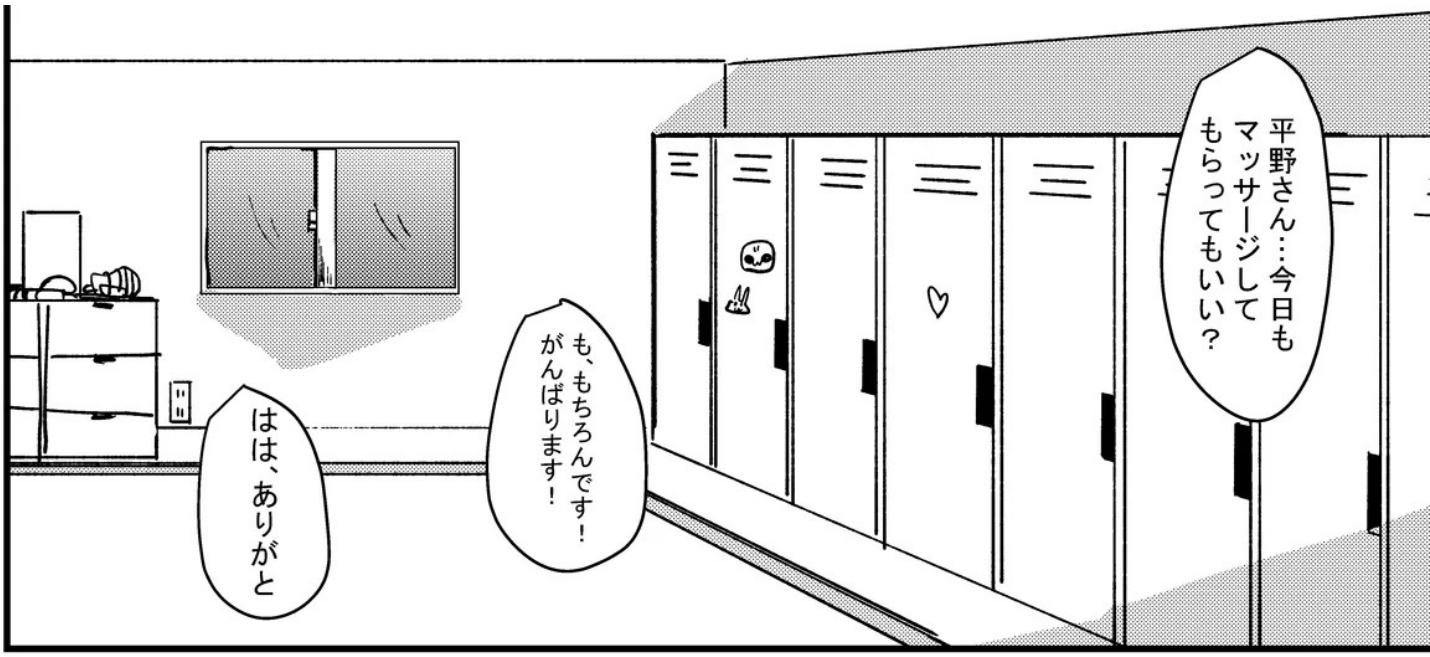
先輩！凄く綺麗なフォームです！
惚れ惚れします…
うん、最後のは私も自信あったんだこの走りを大会でも出せたら…
平野さんは私の後輩同じ種目の選手でもある
一年ながら私と関東大会に出場するほどの実力、学年が上がれば私同様全国でも活躍できる選手になるだろう
私をとても慕ってくれていてなんていうか妹っていうか彼女に近い
ごめんね平野さん…クリスマスだっていうのに練習に付き合わせちゃって
いえ！そんなこと…


予定とか…あったんじゃないの？
か…かか…彼氏…（照れ）とか…？
いえいえ！予定もないですし彼氏なんていないです！
例え予定があっても先輩との練習が最優先です！

それに…私は…
先輩がいてくれたら…
それで…いい

な、なんて！
はは、すいません
私、今変な事言いましたよね？

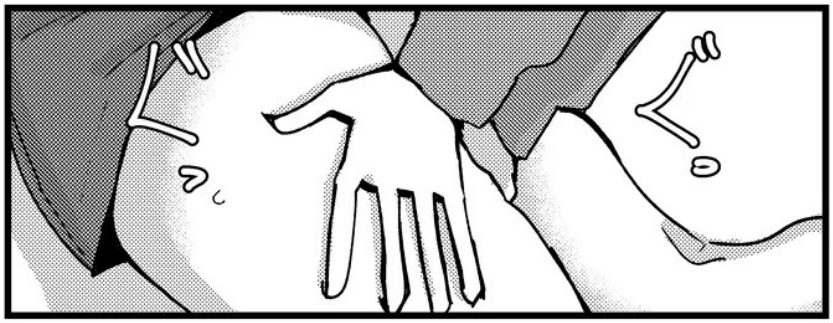
ほ、ほんとだよ
たまにこういう事言ってくるんだよな…


平野さん…今日もマッサージしてもらってもいい？
も、もちろんです！がんばります！
はは、ありがと

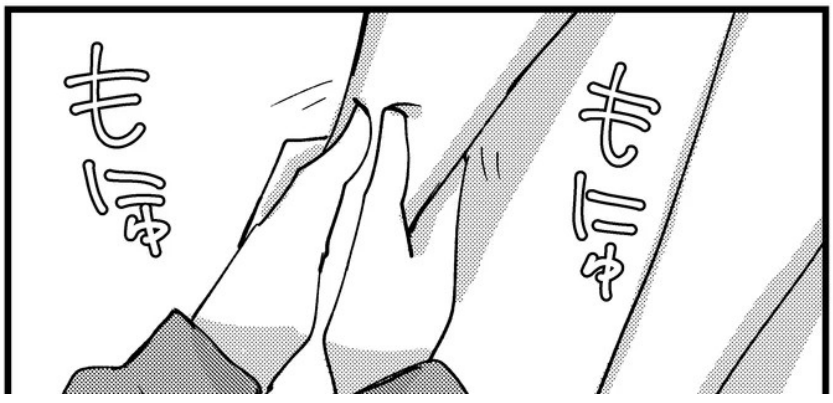
平野さん…
それじゃあ…お願い…
…はい
では…失礼します…
のしっ

むにゃ
むにゃ

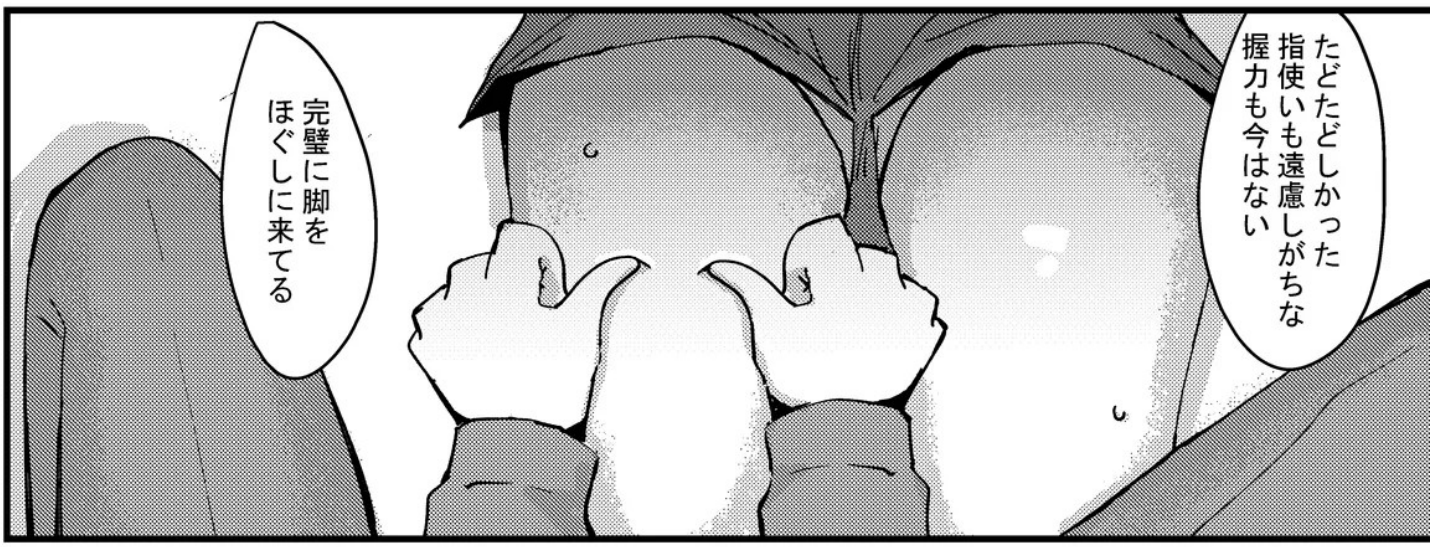
んっ
ふっ
もにゃ
もにゃ

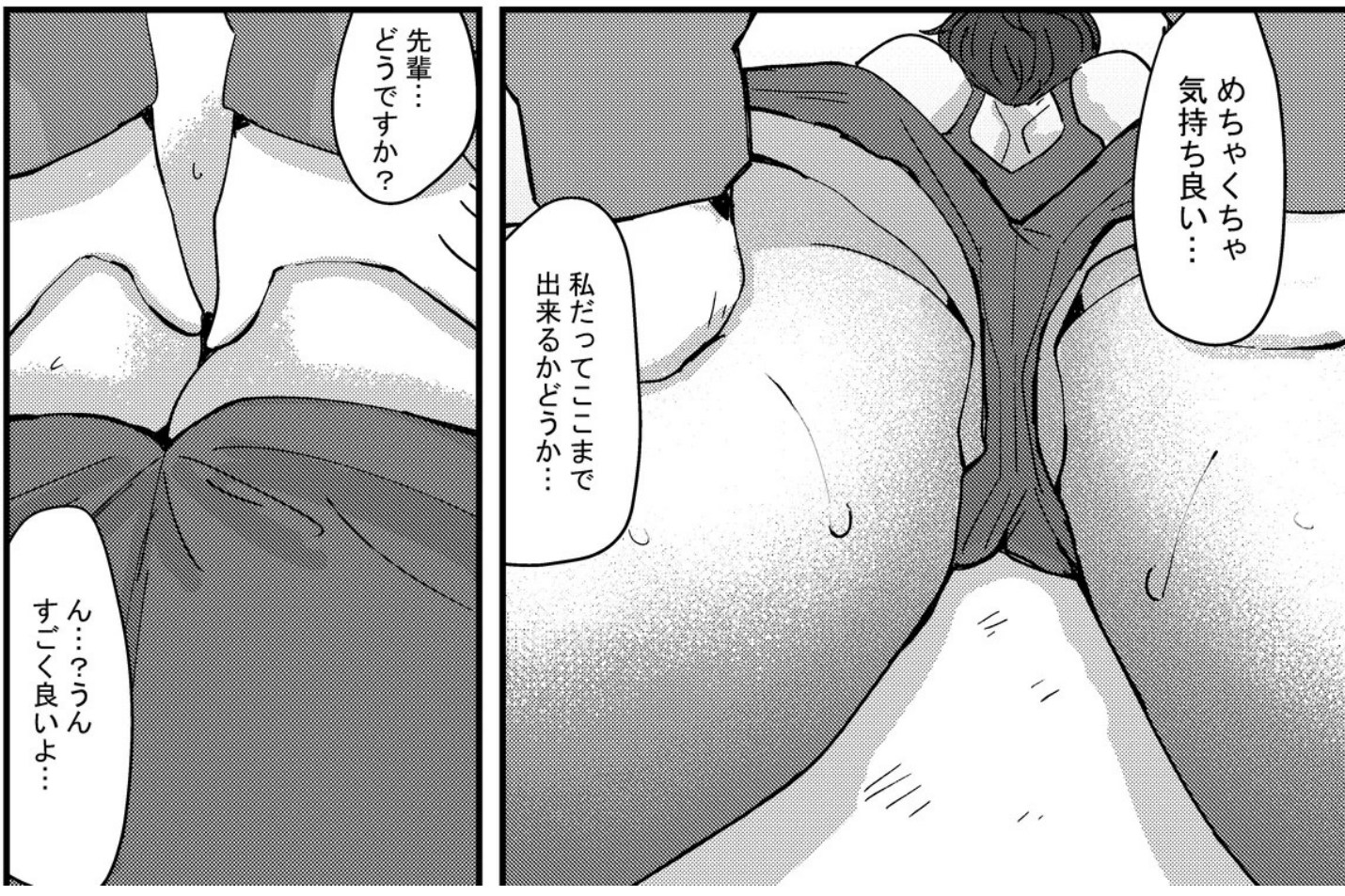

ぐっ

……ん
ふ…


もにゃ
もにゃ

平野さん…本当に
マッサージ上手くなったな…


たどたどしかった
指使いも遠慮しがちな
握力も今はない
完璧に脚を
ほぐしに来てる


めちゃくちゃ
気持ち良い…
私だってここまで
出来るかどうか…
先輩…
どうですか？
ん…？うん
すごく良いよ…

やば…
キュン
キュン
ぴく
気持ち良い…
ぴく
もみ
もにゃ
もにゃ
もみ
…でも
このままじゃ…
じじ
じじ
変な気分に…
ひ、平野
さん！

は、はい！
も、もう
このへんで
はい！
すごい！脚が軽い！
平野さんほんとに
マッサージうまくなったね
やった…！
ありがとう
ございます！
ありがとう！平野さん
これからもよろしくね
はい！
こちらこそ…

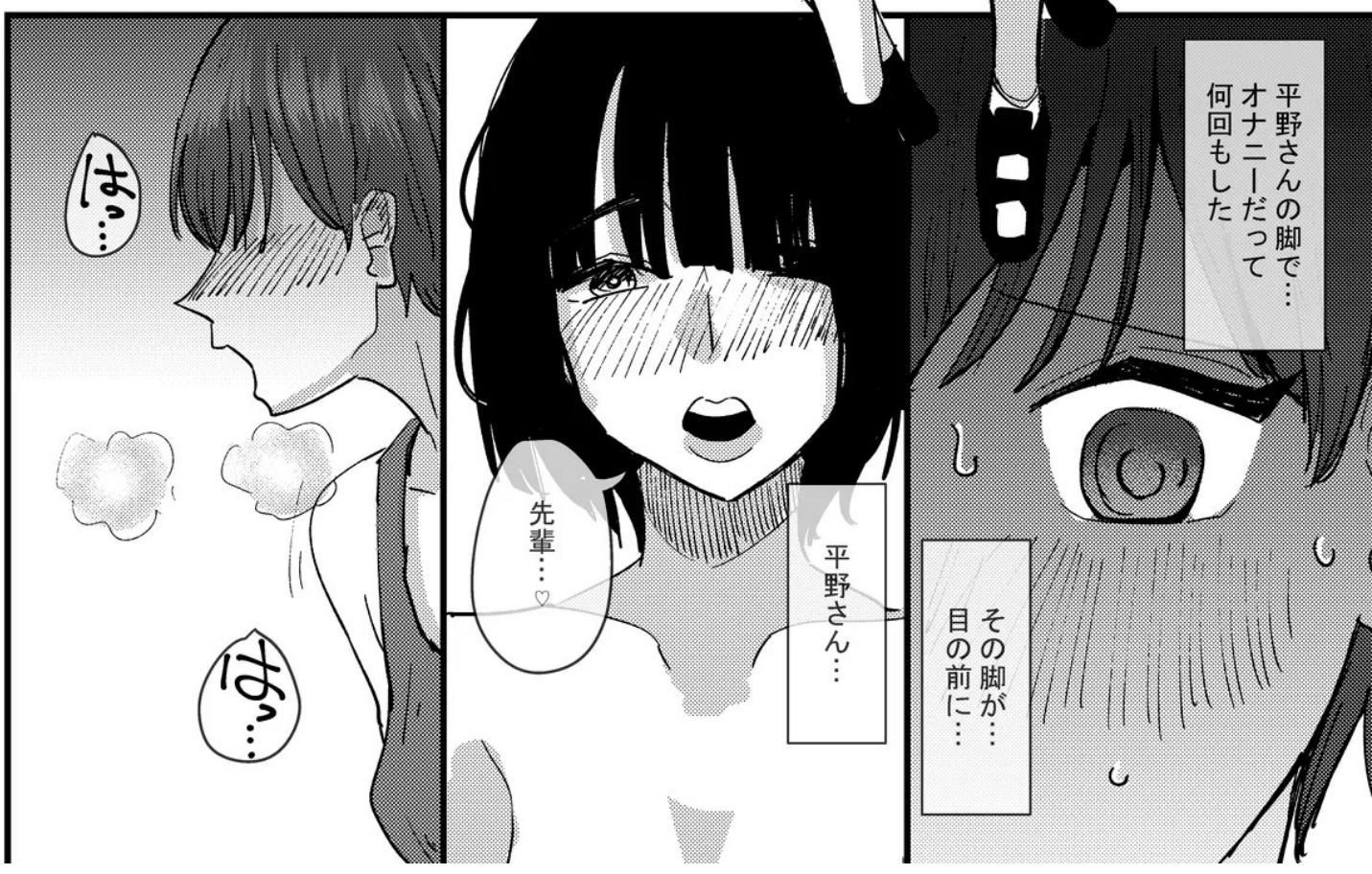
あのさ…それで
今日は特別な日
だからさ…
？
私がマッサージ…
してあげよっか？
えぇ!?いえそんな…
先輩にやらせるなんて…
それにこの部の伝統が…
先輩が後輩にやっちゃだめ
ってやつ？大丈夫だよ
二人きりなんだし

…わかりました
私も…願ってもない事です
先輩がそう言って頂けるなら…
よろしくお願いします…
…先輩
ゾクッ
…うん
優しく…してくださいね

もにゅ
もにゅ
はぁっ
むにゅ
むにゅ
ふっ♡
ぴくぴく
すご…すっ♡
先輩…気持ち良い…さすが…です
はっ
なんか…変な感じ…
平野さん…変な声出すのやめて…
だって…先輩…
すごく…うまいから

あっ♡
せんぱい♡
はぁはぁ
はぁはぁ

私は平野さんの脚ばかりを見ていた
ユニフォームから出ている脚も
スカートから出ている脚も
どれもが素敵すぎる脚だからだ
地面を蹴るたびに
大きく震える脚も
スカートを揺らめきながら
優しく震える脚も
どの平野さんの脚も
全て最高の脚なのだ


平野さんの脚で…
オナニーだって
何回もした
その脚が…
目の前に…
平野さん…
先輩…♡
はぁ…
はぁ…

もう…我慢できない…
いつかの鉄棒や一輪車のように…平野さんの脚に
フー
フー
どき
どき
擦り付けたら最高に気持ち良いに違いない…
キュン…

むにぃ
んっ♡
やっば…
これ…
ズレ
ズレ
ズレ
はっ♡
はぁっ♡
めちゃくちゃ…
気持ち良い…♡
ぬちゅ
ぬちゅ
はっ♡
んっ♡

はぁ♡
んっ♡
なめる
ペロペロ
こっ♡
ヤバい

はぁ♡
んっ♡
ビクッ
!!♡
なめる
先輩？

なに…
してるんですか？
さっきから
あっ…
あ、いや
これは
あ、ごめん！
あ、あのこれは…
その…あ…
ねちゃ
平野さんの脚…
とても綺麗で…
前々から…
したいって…
ごめん！
ほんとごめん！
謝るから…だから

安心してください
先輩…私、嫌じゃ
ないですよ
え？
どうせなら
表側も使って
下さい…
えっ!?

平野さん…無理しないで普通に気持ち悪いでしょ…
脚に擦り付けてさ…
私…ヘンタイなんだよ
無理なんてしてないです私、嬉しいんですよ

私…知ってましたよ
先輩が私の脚を性的な眼差しで見ていたこと…
見られてる側は案外気が付くんですよね

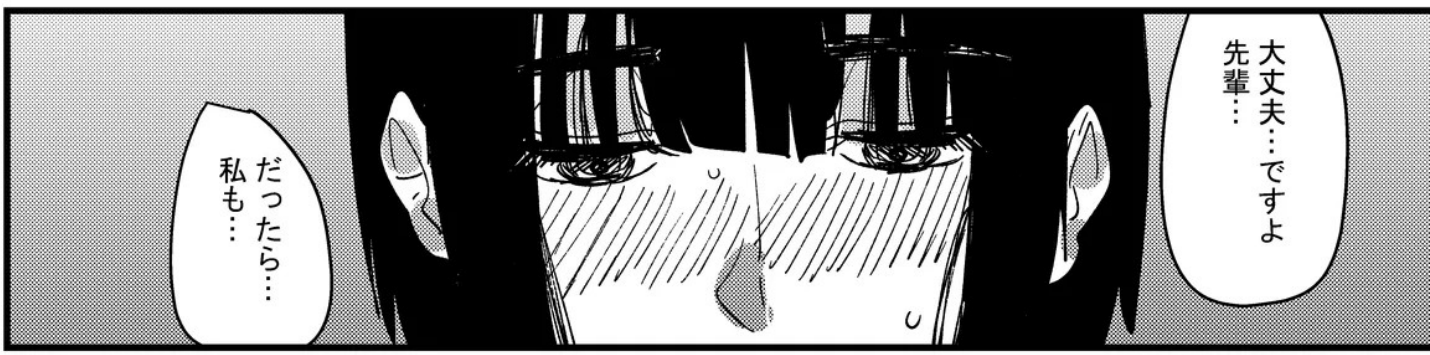
私…脚って胸や性器同様隠さなきゃいけないところだと思ってるんですよ
それだけの美しさ、艶かしさがあるハズです
そして…その脚を憧れの先輩に見られてるんですよ？
私はそのたびにドキドキしてしまい…
そして…

家に帰り…それを思い出し…
はっ…♡
あっ…♡
くちゅ
くちゅ
ふふ…先輩がヘンタイなら
私だってヘンタイです
だから…いいですよ
ドキ
ドキ
私の脚で…
たくさん気持ち良くなってください
ドキ

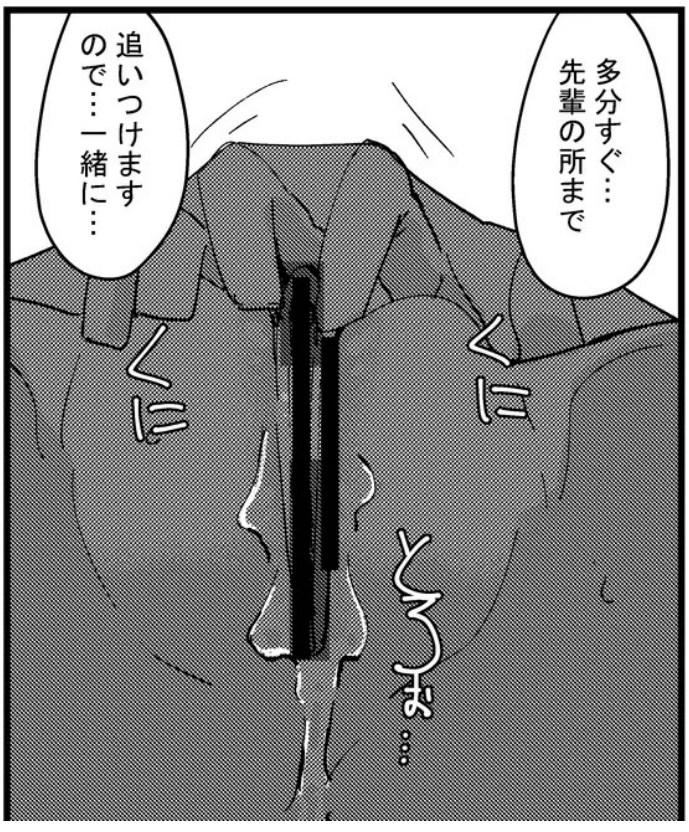
あっ♡
あっ♡
あっ♡
くにくに
あんっ♡
あっ♡
にゅるにゅる
あんっ♡
にゅるにゅる
あっ♡
キモちぃ♡

…先輩？
…ん？
こっち…向いて下さい
せっかく正面向いたのに
いや…その
恥ずかしくて…
ぬちゃ
ぬちゃ
先輩…
もしかして
イキそう…なの
ですか？
！

後輩の脚でイキそうなのが恥ずかしいんですね…


大丈夫…ですよ先輩…
だったら…私も…

平野さん!?
ガシ
ゴソ
私…今すごく興奮してて…


多分すぐ…先輩の所まで
追いつけますので…一緒に…
くに
くに
とろっ…

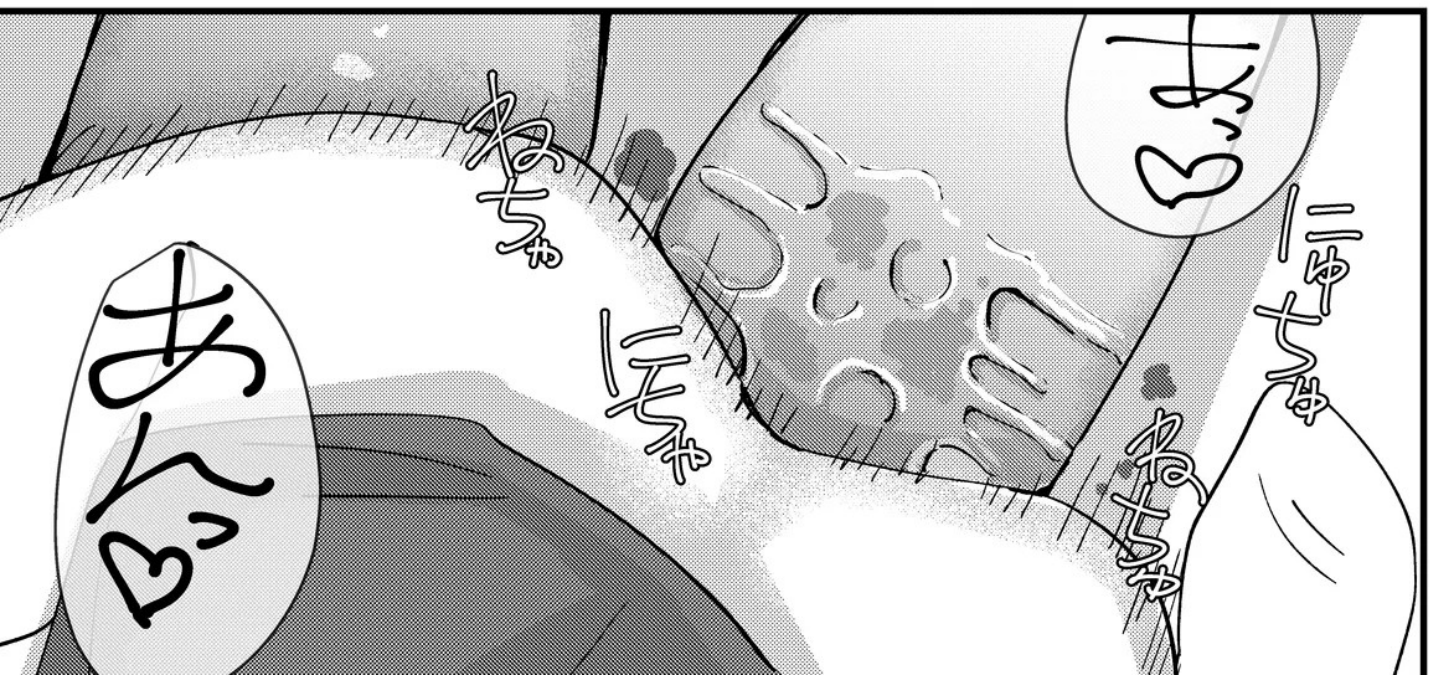
あっ♡
にゅる
ふぃ
にゅる
はぁ♡
にちにちにち
やめぇ♡
はぁ♡
ふぅ〜♡
ヘブっ
ゾクゾク
ふぅ♡
キュン
キュン

やば…これ…
あっ♡
はっ…♡
ガク
最高に…気持ち良い！
はっ♡
あっ♡
先輩…あの
はっ…
ふっ…
お願いが…あります
私も先輩の脚で…今のしてみたいのですが…
先輩の脚…お借りしてもいいですか？
ええ!?
ぬぎ

先輩…とても気持ちよさそうだったから…
とコぉ
私も…してみたくなりました♡
いいですか？先輩…
…もちろん
では…失礼…しますね先輩…
ねちゃ
あっ…
あっ♡

すごい…これ気持ち良…
あっ…
あ…♡
…
にゅる
にゅる
あっ♡
せん…は…♡
平野さんが…私の脚で…
あっ♡
はっ♡
にゅく
にゅく
にゅく
あっ♡
あっ♡
にゅる
にゅちゅ
にゅく
にゅく
ふっ♡

ねちゃ
にちゃ
ふぅ♡
はっ♡
めっ♡
にゅるっ
にゅるっ
にちっ
にちっ


ひぃ♡
にゅちゅ
ねちゃ
ねちゃ
にちゃ
あんっ♡

あっ…はっ♡
せんぱ…っ♡
ぐっ♡
私…もう
あっあっんっ♡
にちゅ
にちゅ
にちゅ
にちゅ
にちゅ
にちゅ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
わ、私も…
あっ♡
イクッ♡
キュン
キュン

おしっこ♡
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ぬるぬる
はぁはぁ
ビクッ
ビクッ
ビクッ♡
ビクッ♡

あれからというもの
私は平野さんの脚から
離れる事ができなくなった
他の部員が帰った
部室で…私は平野さんに
すがりつく
もう私は平野さんなしでは
生きてはいけないだろう
この脚にキスができなく
なると思うとぞっとする
平野さんは対等な関係で
いようとしてくれているが
それは無理だ…
この美しい脚が
ある限り…
私は平野さんに
ひれ伏して
しまうから

END♡

おまけ
このユニフォームもかきたかっただけです。
作中の二人はそれぞれ100cmHなのでこれはきたないです。
すごいえろいけど
かいほう感があって
逆にはいりやすいよ。

おまけちょっとエッチな実話漫画　そして買ってくれてありがと♡